



平塚市都市提携委員会情報誌

Hi! Happy

高花平伊



令和4年3月1日発行
(第8号)

平塚市都市提携委員会
(事務局：平塚市文化・交流課)
0463-23-1111 (内線 2180)

平塚市都市提携委員会の活動を紹介する情報誌です。題名は、高山、花巻、伊豆、平塚の頭文字をとって名付けました。

第37回友好都市いわて花巻の物産展が「お取り寄せ」にて開催されました！

毎年2月にひらつか市民プラザで開催している、花巻市の特産品等を販売する物産展「花巻の観光と物産展」(花巻観光協会主催)は、新型コロナウイルス感染症の感染対策の観点等により、通常開催は中止となりました。

そこで、今年は昨年度に引き続きお家で楽しむ「お取り寄せ」にて開催し、友好都市花巻市のおいしい食べものを手軽にお買い求めできるようになりました。

(※現在は販売を終了しております。)



新聞の折り込みチラシとして
配布されました♪



大河ドラマ『鎌倉殿の13人』ゆかりの地 伊豆市



源 頼家の墓 (伊豆市 HP より)

NHK で放送中の大河ドラマ『鎌倉殿の13人』。伊豆市は、その主人公・北条義時や源頼朝、北条政子などのゆかりの地です。

歌人「正岡子規」は、修善寺を訪れた際にこんな歌を詠んでいます。

『此の里に 悲しきものの二つあり 範頼の墓と頼家の墓と』

鎌倉幕府を開いた源頼朝の異母弟の範頼(のりより)と、頼朝の嫡男・頼家(よりいえ)は、ともに修善寺の地で非業の死を遂げています。謀反の疑いを掛けられ謀殺された範頼の墓、鎌倉二代将軍となるも修善寺に幽閉され暗殺された頼家の墓、そのほか源氏にまつわる伝説や源氏ゆかりの史跡が修善寺にはいくつも残されています。

伊豆市のお隣、伊豆の国市では1月に「大河ドラマ館」がオープンしました。そこでは、市内ロケを中心としたメイキング映像の上映、ストーリーやキャスト紹介パネル等の展示を行っており、大河ドラマの世界観を体験できる施設となっています。

万全な感染予防対策をした上で、伊豆市へのお出かけの際はぜひ足を運んでみてください♪



友好都市のパフレットについて：7階の姉妹都市ローレンスの部屋(コミュニティラウンジ)にて友好都市3市のパフレットを随時配架しております。各市のイベント情報やクーポンも配架しておりますので、ぜひお立ち寄りください。

次回の発行は、6月を予定しています。(平塚市都市提携委員会事務局 平塚市文化・交流課交流親善担当)